

O unico encontro na vida



パラナヴァイ市立学校 (全18校) の訪問はじまり

訪問日 1回目	10/17(月)		10/18(火)		10/19(水)		10/20(木)		10/21(金)	
	am	pm	am	pm	am	pm	am	pm	am	pm
学校名	CAIC カイキ	Getulio Vargas ジェトリオ・ ファルガス	Neusa Braga ネウザ・ ブラガ	Rotary Arenito ロータリー・ アレニート	Dacia F.Fortes ダツシア・ フォルツ	Elza G.Caselli エルザ・ カゼーリ	Santos Dumont サントス・ ドモント	Santa Teresinha サンタ・ テレシニャ	Jayme Canet ジャイメ・ カネット	Pedro Real ペドロ・ リアル
校長名	ヌイジーア	エリアーネ	ホーヰレイネ	マリ	ジューダ	イザ	アンドレイア	★不在	パネッサ	アドリアーノ
帰国児童	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
教室・廊下等のゴミ	×	○	△	○	△	△	×	△	△	○
全日/2部	全日	2部	2部	全日	全日	全日	全日	2部	全日	2部
在籍人数		am+pm 340名	am+pm 580名	190名	220名	364名	212名	am+pm 352名	282名	am+pm 430名
補習	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×
作品交流	◎(岩西)	◎	◎	◎	◎(多米)	◎	◎	◎	◎	◎

※『宮本エンゾーさん』(現9歳)…2~3歳まで豊橋市に在住。日本語は話せない。

市立学校へは小1から5年間、小6からは州立学校へ進学する(私立学校は別途)。※落第制度「あり」

- ・全日…朝から夕まで学校生活を送る。午後は「補習、宿題、チェス、柔道、カポエラなど」を行う。
- ・2部…7:30~11:30/13:30~17:30 ※4時間授業を受けてから下校する

「ないない尽くし」発想の転換が必要か！ ~「学校経営」校長先生との対談より~

■■ 学校を取り巻く教育環境の現状及び課題 (一部抜粋)

- 親が拘留中であつたり両親がいなかったりする家庭が多い。また、低所得世帯の多い地域でもあり、家庭での教育力を望めない場合が多い。なかには、国から補助金をもらうためだけの理由で、子どもを学校に通わせる保護者もいる。※一定所得以下の世帯には、子どもを登校させると補助金が入る。
- 児童数に対して施設が手狭である。
- 午後のスタッフ(教職員や学生アルバイト)が不足するため、思うような教育活動を展開できない。

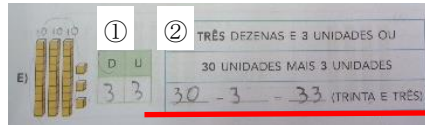
■■ 校長としての実践例 (一部抜粋)

- 登校後及び休み時間のおわり頃に、全児童は食堂に集合する。輪番制で教師が講話をしてから、それぞれの教室へ移動して授業をはじめ。
- エリアーネ校長(2008年、岩西小で研修)は、「教室や体育館などにゴミが落ちていないきれいな学校にしましょう」と、児童の心に浸透するように日々語りかけている。
- 宿題やテストの回数を増やした。⇒当初、教師からの反発があつたが、児童の学力は向上した。

2年 サイコロはいくつ?

・学級担任とペダゴガとのTT指導。

10個のかたまり3つと5~6個のサイコロを全児童に配付して授業開始。授業冒頭での押さえが甘いため、右上の問題では、サイコロを1個ずつ数えたり、立式をまちがったりする児童が多数いた。しかし、立ち止まって考え方等の方向性を正すような教師支援はなかった。授業後程なく、「感想を伝えよう」と思い席を立つが、昼休みのため帰宅してしまった!?



- ①10個のかたまりが3つ(D)と3個(U)
- ② $30 + 3 = 33$
 $3 + 3 = 33$ ←この解答が大半



「どうして?」を説明する

…そして、この子たちは、もうすぐ3年生になる。